爽風

『主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する生徒の育成』
～「凡事徹底」、そして「自己への挑戦」・「他への貢献」～

西合志南中学校
学校通信
令和6年1月17日
第 9 号
発行責任者
大山 寛
井上 竹久

~進路選択に向けて~
入学試験等が始まりました

新しい一年を迎えました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

始まったばかりですが、三年生は進路選択がいよいよ大詰めです。一月十六日(火)から私立高校の入試が始まりました。これ以降、国立・公立など各校の試験が次々と続いていきます。

三年生は、面接の練習やテストに向けての学習に真剣に取り組んでいます。一・二年生は、そんな先輩たちの姿を見ながら、未来の自分たちの姿をイメージして欲しいと思っています。

三月八日(金)に実施される卒業証書授与式までの登校日はあと三四日で、三月二二日(金)に実施される修了式までの登校日はあと四一日です。

いずれにしてもあっという間に時は過ぎていきます。私たちに残された時間を精一杯過ごし、これからにつなげていければと思います。今年度も残りわずかですが、温かく見守っていただければと思います。

三年五組の授業の様子です
今まで以上に熱心に授業に取り組み、大きな成長を感じます！

私たちに今、できることは
～能登半島地震を受けて～

年明けすぐの一月一日、石川県能登半島付近を中心とする地震により甚大な被害が発生してしまいました。被害を受けられた方々や犠牲となられた方々へ心からのお見舞いとご冥福を申し上げます。

本校でも、後期後半開始における全校集会にて黙祷を捧げました。

私たちも、平成二八年に熊本地震を経験しました。その時に感じた恐ろしさや不安などは耐えがたいものでした。それと同時に、手を差し伸べてくださった方々のありがたさも感じることができました。

生徒達も何かできることがないかと、生徒会が主体となって募金活動を行いました。期間が限られておりましたが、多くの人たちからのご協力をいただき、多額の募金が集まりました。本校も含めた合志市内の小中学校は、すべてJRC(日本青少年赤十字)に加盟しており、生徒全員がJRCの一員なので、集まりました募金は日本赤十字社に義援金として寄付させていただきました。

JRCの理念に「気づき、考え、実行する」というものがあります。私たちも同じ経験をしたからこそ、つらい思いをしている方々のことに「気づき」、何か自分たちにできることがないかを「考え」、募金という活動を「実行する」ことができたのだと思います。

今回多大なるご協力をいただきましたことに心より感謝いたします。

生徒会執行部が積極的に声かけを行ってくれました

校長室便り No.09

校長 大山 寛

保護者の皆様、地域の皆様へ

保護者の皆様や地域の皆様の日頃からの本校へのご理解とご協力、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

これからも「自己への挑戦」・「他への貢献」をしっかりと意識して

皆さん、新年明けましておめでとうございます。今日から後期後半が始まります。

後期後半は、本年度のまとめと来年度の準備の期間になります。三年生の皆さんは、受験は団体戦であること、を意識して、中学校卒業後の進路に向けて、最後まで粘り強く、取り組んでいってください。

一、二年生の皆さんは、以前にもお話したように、次の学年の準備期間になります。「あこがれ」の先輩になれるよう、生徒会活動、部活動、学習などのすべての活動において、前向きに取り組んでいってほしいと思います。

最後になりますが、生徒のみなさん、これからも「自己への挑戦」「他への貢献」をしっかりと意識して、「自分のために」そして「みんなのために」、行動していってください。よろしくお願いします。

学校HP更新中！ 左記QRコード読み取り電子媒体でご覧の方はQRコード自体をタップすればページにジャンプします。

お世話になりました
～PTA門松づくり＆バザー～

12月16日(土)に PTA 執行部、父親委員の皆様及び本校 PTA の OB のご協力をいただき、門松作りを行いました。この活動は、感染症拡大防止のために様々な行事に制限があった時期にも継続して行っていただいており、今年度も例年通り実施して頂きました。大変ありがたく思います。

皆様とてもが手際よく、あっという間に完成しました。門松は、お正月にやってくる神様が迷わず家に来るための目印であり、一年の幸せ(昔は五穀豊穣)を願うためのものだそうです(諸説あり) 。立派な門松で西南中は今年も幸せを迎え入れることができそうです。大変お世話になりました。

また、同日に卒業生保護者や地域の方から頂いた品物のバザーを行いました。こちらも PTA 執行部の方を中心に、スムーズな運営を行っていただきました。

西南中は、これまでもPTA会員の皆様に数多くの支えをいただいてきました。今後も変わらぬご支援の程よろしくお願いします。